

ロングセラー作品集

「土の悲しみ 金鶴泳作品集Ⅱ」

2004年7月刊

四六判ハードカバー 736頁 定価 3675円(税込)

ISBN978-4-906681-25-9

志賀直哉の作品との出会いから文学を志し、吃音者、暴力的な父、在日二世という生の条件の中で、自己を問い続けた作家の作品集完結。

追悼・有馬弘純「金鶴泳のこと」、竹田青嗣「苦しみの由来」

論考・朴裕河「暴力としてのナショナル・アイデンティティ」を併録。



「凍える口 金鶴泳作品集」

2006年4月刊

四六判ハードカバー 720頁 定価 3465円(税込)

ISBN978-4-906681-22-8



文芸賞受賞の「凍える口」から芥川賞候補作品4作を含む作品と初公開の個人「日記」を収録した好評の作品集。

■金鶴泳(きん・かくえい)

1938年群馬県生まれ。1966年に「凍える口」で文芸賞受賞。以後作家活動に入る。「冬の光」「鑿」「夏の亀裂」「石の道」の四作品が芥川賞候補作となる。吃音者・在日朝鮮人二世という生の条件の中で、独自の作品世界を築く。1985年に自死。享年46歳。

クレイン 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-32-9-504 TEL0422-28-7780 FAX0422-28-7781

串	(送+印0033税外)直付 凍える口——金鶴泳作品集	書店名 クレイン	注文書
串	(送+印0035税外)直付 土の悲しみ——金鶴泳作品集Ⅱ	書店名 クレイン	注文書